

①「高岡公園一件綴」(284件)

番号	表題(名称)	年代	差出人	宛名人	備考
表紙	高岡公園一件綴	M36(1903).4	高岡市役所	—	第1号とある。題名の下に「1/—」と書かれた付箋がある。「第巻種/永年保存」とある。朱字や墨字で「收支二関スル」「六号」「完」と書かれている。寸法26.4cm×19.0cm。罫紙が多いがその他に一紙、切紙など様々な紙が合わせて綴られている。
1	(高岡公園地内古損木等払い下げ競争入札につき、落札者へ命令伺書)	M36(1903).3.31	農商務係主任 津田泰吾(印)	市長 助役 収入役 用度係主任 (印)	高岡公園地内の古損木等を払い下げる競争入札について、本日の入札結果は高田新次郎が最高額であったので、高田への命令伺い。またこの伺いにあわせて、例により入札額の高い上位3人の保証金は留置し、その他の人たちには保証金を返還してもよいかということも伺っている。予定額金→120円80銭。高田新次郎→180円。
2	(高岡公園地内の古損木と障害木、払い下げのため競争入札を掲示する案の伺書)	M36(1903).3.25	農商務係主任 津田泰吾(印)	市長(印「堀」) 助役(印「江守」) 農商務係主任・津田泰吾(印)・(印「高木」)・文書係主任(印「戸田」)	高岡公園地内の古損木と障害木は別紙の調書の通りであり、杉松員数30本は払い下げが必要であるので、競争入札について左の案を掲示するがそのようにして良いかと伺っている内容。掲示の文書も記されている。掲示第12号。高岡市長、堀二作の名で書かれている。杉26本、松4本、入札保証金は15円。請負希望者は高岡市工事ならびに物件売却請負規程に基づいて、木の員数の調書と、実地を確認した上で入札書を役所へ出せば、即時入札人の前でこれを開くとある。
3	風致障害木伐採伺	M36(1903).3.24	農商務主任(印「高木」)	市長(印「堀」) 助役(印「江守」) 農商務係主任(印「高木」)	公園本丸の修繕が必要であるが、風致上目障りな杉26本と松4本を伐採したい。その入札伺い。また、入札掲示案は各樹木の寸尺を精査して、予定価格を算出し、その上で手続きをするとある。公園内古損木及障害木払下調書がある。予定格額は120円80銭。内訳が表で書かれている。番号、品名、長、目廻、数量、単価、小計、摘要と項目がある。杉26本、松4本の内訳が書かれている。
4	高岡公園古損木等払下入札交名	—	—	—	番号、入札額、入札者の名前が記されている。高田新次郎他29名が競争入札に参加した。1番札は高田新次郎、2番札は高田徳次郎、3番札は伏間江安太郎である。
5	入札書	M36(1903).3.31	高田新次郎(朱印あり)	高岡市長 堀二作	高岡公園地内古損木と障害木の入札書。金額:180円。付箋に「落札」と朱字で書かれている。下調:杉26本、松4本、 <del>30本</del> とある。
6	入札書	M36(1903).3.31	高田徳次郎	堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:155円。付箋に「貳番」と朱字で書かれている。下調:杉26本、松3本、 <del>29本</del> とある。
7	入札書	M36(1903).3.31	伏間江安太郎	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:150円。付箋に「三番」と朱字で書かれている。下調:杉26本、松3本、 <del>29本</del> 。
8	入札書	M36(1903).3.31	河原佐次右衛門	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:120円50銭。下調:杉26本、松4本。
9	払下入札書	M36(1903).3.31	春日円蔵(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:93円。下調:杉松合計30本。
10	入札書	[M36(1903).3.31]	中崎他三郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:110円。保証金15円。
11	入札書	[M36(1903).3.31]	向山弥三郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:107円。保証金15円。
12	入札書	M36(1903).3.31	太田宇兵衛(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:103円。
13	入札書	M36(1903).3.31	名畑米吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:95円。下調:杉26本、松4本。
14	高岡市公園内害木入札書	[M36(1903).3.31]	石積増太郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:103円。
15	入札書	M36(1903).3.31	伏間江弥平(朱印)	堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:101円10銭。下調:杉26本、松4本、 <del>29本</del> (30本の間違い)。
16	入札書	M36(1903).3.31	上田吉次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:100円2銭1厘。下調:杉26本、松4本。
17	入札書	M36(1903).3.31	高嶋儀平(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:104円20銭。下調:杉26本、松4本。
18	入札書	M36(1903).3.31	舟瀬善蔵(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:100円10銭5厘。下調:杉26本、松4本。
19	入札書	M36(1903).3.31	廣上宗四郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:100円。下調:杉26本、松4本。
20	払下入札書	M36(1903).3.31	安江源三郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:102円。下調:杉松合計30本。
21	入札書	M36(1903).3.31	大村理平	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額:94円50銭。下調:杉26本、松4本。

22	入札書	M36(1903).3.31	笹井和二郎	—	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額：90円。下調：杉26本、松4本。
23	入札書	M36(1903).3.31	曾田宗太郎	—	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額：92円。下調：杉26本、松4本。
24	入札書	M36(1903).3.31	菅原栄太郎	—	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額：91円。下調：杉26本、松4本。
25	入札書	M36(1903).3.31	舟瀬由太郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額：98円90銭。下調：杉26本、松4本。
26	払下入札書	M36(1903).3.31	江尻才次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額：96円10銭。
27	入札書	M36(1903).3.31	佐伯宇次郎	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額：92円10銭。下調：杉26本、松3本、 $\times$ 29本。
28	入札書	M36(1903).3.31	石積六左衛門(朱印)	—	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額：98円89銭。下調：杉26本、松4本。
29	入札書	M36(1903).3.31	吉村与八(黒印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額：95円40銭。下調：杉26本、松3本、 $\times$ 29本。
30	入札書	M36(1903).3.31	長谷川長平(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額：98円10銭。
31	入札書	M36(1903).3.31	関沢勇太郎	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額：98円50銭。下調：杉26本、松4本。
32	入札書	M36(1903).3.31	米納吉左衛門(朱印あり)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額：99円。
33	払下入札書	M36(1903).3.31	棚田吉次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地古損木と障害木の入札書。金額：95円50銭。下調：杉松合計30本。
34	高岡公園内障害木等払下内訳調書	—	—	—	「三月三十一日正午入札／同時開緘」とある。別紙に「公園内古損木及障害木拂下調書」と題名がつけられ、内訳が表で書かれている。番号・品名・長・目廻・数量・代価・摘要の項目がある。杉26本、松4本、合計30本。
35	公園樹木払下条件	—	(高岡市)	(高田新次郎)	1.樹木買受落札人は、高岡市規程第9号のほかに本条件を遵守すること。 2.落札人はM36.4.10までに樹木代金を納付すること。 3.樹木は地下1尺で伐採し跡地を埋め土地をならすこと。 4.樹木は左の期限内に引き取ること。 (1)本丸内土工区域に係る第13、14、15、16、17、18、19、20、24号の9本の木はM36.4.16に伐採し、22日までに引き取ること。 (2)その他の木は5.3に伐採し、同月15日までに引き取ること。
36	契約書	M36(1903).4.1	本人 高田新次郎 保証人 伏間江弥平 (ともに朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園の古損木・障害木等の払下の契約書。高田新次郎が契約。収入印紙が2枚貼られている。 [契約内容] ・払下代金…180円。M36.4.10までに完納する。 ・損木は右の払下条件(1-35参照)に基づき、4.22までに悉く皆引き取る。 ・買受人(高田新次郎)は、市規程第9号の工事並物件売却受負規程と損木買受条件を守る。
37	公園費収入伺	M36(1903).4.10	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	高田新次郎から、公園古損木等30本が払下代180円で納入されたことを市長・助役に伝えている文書。
38	樹木植込伺	M36(1903).3.4?	農商務係主任(朱印)	市長 助役(朱印)	公園風致上、樹木の植込が必要なので公園費で植込を行って良いかと伺っている文書。 [植込樹木の金額] M35年度支出…7円80銭(内訳：柳樹大1本1円、中13本6円50銭、小2本30銭。中は1本50銭、小は1本15銭)。 M36年度支出…3円50銭(内訳：岩躑躅10株3円50銭。1株35銭)。 ※M35年度の柳小の代金はM36年度に支払っている。
39	公園費支出伺	M36(1903).4.17	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	30銭。柳2本代。1本15銭。大庭与太郎に渡る。
40	請求書	M37(1904).4.1	中谷佐次平(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園の植込の垂柳(中)の代金2円を請求しているもの。1本につき50銭、4本分の代金。
41	請求書	M36(1903).4.17	大庭与太郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園の植込の柳(小)の代金30銭を請求しているもの。1本につき15銭、2本分の代金。
42	公園費支出伺	M36(1903).4.17	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	高岡公園に植え込む躑躅10株の代金3円50銭を公園費から支出し、伏間江安太郎に支払うがそれで良いかと伺っている文書。
43	請求書	M36(1903).4.17	伏間江安太郎(黒印)	高岡市長 堀二作	高岡公園の植込の躑躅の代金3円50銭を請求しているもの。1株につき35銭、10株分の代金。
44	公園人夫使伺	M36(1903).4.4	農商務係主任(朱印)	市長(代理者)(朱印)	公園の桜・松の移植、松の手入れ、桜樹見本植えなどのため、左記の通り庭作人夫を使用するが、それで良いかと伺っている文書。 公園費：10円7銭。 内訳(3種とも複数人いる)：庭作人夫…30銭、同人夫…9円27銭、松運搬手伝人…50銭。

45	人夫雇入伺	M36(1903). 3.31	農商係主任(朱印)	市長 助役 (朱印)	公園の松の手入れ、樹木の植替等で人夫を雇い入れる必要があるため、左記の通り公園費で人夫を雇い入れるが、それで良いかと伺っている文書。 7円85銭…人夫費。 内訳:庭作人夫4人…2円(1人50銭)、庭作人夫13人…5円85銭(1人45銭)。
46	高岡公園費支出伺	M36(1903). 5.1	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	17円92銭。高岡公園松手入れと樹木植替等庭作人夫賃。江川与三松に渡る。
47	請求書	M36(1903). 4.30	江川与三松(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園松手入れ及樹木植替等庭作人夫賃17円92銭を請求しているもの。詳しい内訳も記載されている。
48	(公園費支出伺)	M36(1903). 4.28	農商係主任(朱印)	市長(朱印) 助役	公園の樹木移植用の縄代、看守人手当など左記の通り支出が必要であり、公園費から支出するがそれで良いかと伺っている文書。 公園費15円29銭。 内訳:2円…藁縄5束、3円95銭…園芸家弁当代、3円90銭…園芸家宿泊料、5円44銭…園芸家接待費、3円…看守人4月分俸給。 ※合計すると18円29銭になる。
49	(金銭に関する覚)	卯4.25 [M36(1903). 4.25]	関原喜助(朱印)	北山様	金銭に関するやりとりか
50	請求書	M36(1903). 4.28	北山宗七(朱印)	高岡市長 堀二作	公園看守4月分の手当金を請求しているもの。金額は3円。
51	高岡公園費支出伺	M36(1903). 5.25	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長(代理者) 助役 (朱印)	高岡公園費から、本丸野面石埋没堀上人夫23人分の賃金6円90銭と和製スコップ2挺代金90銭を支出するが、それで良いかと伺っている文書。人夫賃は長谷川長平に、スコップ代は和田利助に渡る。
52	公園内人夫使役伺	M36(1903). 5.20	農商務係主任 津 田書記	市長 助役 (朱印)	高岡公園本丸に埋没している野面石を発見した。採掘するため、公園費で人夫を使役するが、それで良いかと伺っている文書と思われる。 金額は6円90銭、23人分。1人30銭。
53	請求書	M36(1903). 5.25	長谷川長平(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園本丸で野面石堀上をした人夫賃を請求しているもの。6円90銭(人夫23人分、1人30銭ずつ)。
54	(高岡公園用の器具 購入伺)	M36(1903). 5.15	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長(代理者) 助役 (朱印)	高岡公園風致保存上、左記の器具[スコップ(スコップのこと)]が必要と看守人より申出があったため、左記の金額で和田利助から購入するが、それで良いかと伺っている文書。90銭(内訳はスコップ2丁代)。
55	請求書	M36(1903). 5	和田利助(朱印あり)	高岡市長 堀二作	高岡公園用和製スコップ2挺代を請求しているもの。金額は90銭。
56	高岡公園費支出伺	M36(1903). 5.25	農商務係主任 作 井雇(朱印)	市長(代理者) 助役 (朱印)	高岡公園庭作人夫と手伝庭作人夫の賃金を公園費より支出するが、それで良いかと伺っている文書。金額は16円72銭5厘。江川与三松に渡る。
57	請求書	M36(1903). 5.25	江川与三松(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園植付樹木保護上植替え等手入れ庭作人夫の賃金を請求しているもの。金額は16円72銭5厘。 内訳:庭作人夫賃3円90銭、庭作人夫松植替手伝人夫賃12円82銭5厘。
58	人夫使用伺	M36(1903). 5.20	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	高岡公園の植付樹木保護のため、植替などの手入れが必要なので公園費を支出して人夫を使用(雇入)するが、それで良いかと伺っている文書。 金額6円75銭。 内訳:庭作人夫3人賃1円80銭(1人につき60銭)、手伝いと植替手入れに係る人夫11人賃4円95銭(1人につき45銭)。
59	人夫使用伺	M36(1903). 5	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長(代理者) 助役 (朱印)	高岡公園の植付樹木保護のため、植替などの手入れが必要なので公園費を支出して人夫を使用(雇入)するが、それで良いかと伺っている文書。 金額5円70銭。 内訳:庭作人2人賃1円20銭(1人につき60銭)、手伝いと植替手入れに係る人夫10人賃4円50銭(1人につき45銭)。
60	人夫使用伺	M36(1903). 5.13	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	高岡公園の植付樹木保護のため、植替などの手入れが必要なので公園費を支出して人夫を使用(雇入)するが、それで良いかと伺っている文書。 金額4円27銭5厘。 内訳:庭作人1人5分賃90銭、手伝いと植替手入れに係る人夫7人5分賃3円37銭5厘(1人につき45銭)。
61	公園費支出伺	M36(1903). 5.26	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	[支出内訳] 3円…公園看守人5月分の手当、北山宗七に渡る。 2円85銭…樹木植込と植替に係る人夫賃9人5分賃。伏間江弥平に渡る。 7円…松長2間以上のもの10本代、伏間江弥平に渡る。 合計12円85銭。
62	請求書	M36(1903). 5.26	公園看守 北山宗 七(朱印)	高岡市長 堀二作	公園看守5月分の手当金3円を請求しているもの。
63	請求書	M36(1903). 5	伏間江弥平(朱印)	高岡市長 堀二作	樹木植込みと植替えに係る人夫9人5分賃2円85銭を請求しているもの。
64	請求書	M36(1903). 5	伏間江弥平(朱印)	高岡市長 堀二作	松長2間以上の松10本の代金7円を請求しているもの。1本につき70銭。

65	(樹木購入伺)	M36(1903).5	農商務係主任 津田泰吾(朱印)	市長 助役(朱印)	公園風致上、樹木植込みが必要なので公園費で樹木を購入するが、それで良いかと伺っている文書。 金額9円85銭。 内訳:松長2間以上の木10本7円(1本につき70銭)。樹木植込と植替に係る人夫9人5分賃、2円85銭。
66	(請求書)	—	大坪丈吉(朱印)	高岡市役所	卵代の請求書と思われる。50銭請求している(1個2銭)。
67	(領収書か請求書)	5.12	木津楼(朱印)	市役所	5.10、木津楼での料理代金が記されており、8円35銭。知事様御一行分とある。料理には鯛作身などがあつた。
68	高岡公園費支出伺	M36(1903).6.10	農商務係主任 作井雇(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	次の通り公園費を支出するが、それで良いかと伺っている文書。 [支出内訳] 公園本丸の野面石捜査人夫賃4人分1円20銭。1人分30銭。長谷川長平へ渡る。
69	請求書	M36(1903).6.10	長谷川長平(朱印)	高岡市長 堀二作	公園本丸内の切下工事施行の所、筋芝剥ぎ取り人夫4人賃、1円20銭を請求しているもの。1人分は30銭。
70	高岡公園人夫使用之件	M36(1903).6.2	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	公園本丸の切下の工事施行のため、該当場所の筋芝剥ぎ取り移植をした方が良いと認めるので、公園費を支出して人夫を使役(雇入)するが、それで良いかと伺っている文書。 [支出内訳]1円20銭(人夫4人分、1人分は30銭)。
71	高岡公園費支出伺	M36(1903).6.5	農商務係主任 雇作井(朱印)	市長 助役(朱印)	次の通り公園費を支出するが、それで良いかと伺っている文書。 [支出内訳]3円(公園本丸野面石堀上と在ヶ所捜査人夫10人賃。1人分は30銭)。長谷川長平に渡る。
72	請求書	M36(1903).6.5	長谷川長平(朱印)	高岡市長 堀二作	公園本丸内において埋没野面石堀上と存在ヶ所捜査人夫10人賃、3円を請求しているもの。1人につき30銭。
73	公園内人夫使用之件	M36(1903).5.28	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	公園本丸内で埋没している野面石を掘り上げていたところ、まだ埋没している野面石があるので、左の通りの金額を支出し、人夫を使用(雇入)して捜査するが、それで良いかと伺っている文書。 3円1人夫10人分。1人30銭。
74	公園費支出伺	M36(1903).6.30	農商務係主任(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	次の通り支出するが、それで良いかと伺っている文書。 3円(公園看守人6月分手当)。北山宗七に渡る。
75	請求書	M36(1903).6.27	公園看守 北山宗七(朱印)	高岡市長 堀二作	公園看守6月分の手当金として、3円を請求しているもの。
76	公園費支出伺	M36(1903).4.18	農商務係主任(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	公園設計園芸家の旅費と報酬を左記の金額で支出するが、それで良いかと伺っている文書。園芸家広瀬万次郎に渡る。 25円。内訳…汽車賃10円、報酬7日分15円。
77	楓樹買入伺	M36(1903).4	農商務係主任(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	公園植込のため、楓樹日ノ出恰好のもの2本を発見したので、記した通りの金額で購入するが、それで良いかと伺っている文書。 66銭、楓樹2本。
78	公園設計之義二付伺	(M36効)4.2	書記 高木太八郎(朱印)	市長 助役(朱印)	高岡公園の設計のため、京都の有名な園芸家を呼ぼうとしている文書。費用などの計画が書かれており、これで良いかを伺っている文書だと思われる。園芸家の名前は小川治兵衛。
79	踏台調製	M36(1903).3.20	農商務係主任(朱印)	市長 助役(朱印)	公園樹木の手入れなどのため踏台が必要になったので、左記の金額で踏台を調製するが、それで良いかと伺っている文書。金額は1円80銭。図面が付属している。
80	小川治兵衛宛挨拶状(案)	M36(1903).4.21	農商務係主任(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	小川治兵衛宛の挨拶文がこれで良いかを伺っている文書。
81	公園費収入伺	M36(1903).7.8	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	能川外次郎より納付。8円97銭6厘。公園字二ノ丸濠池蓮根採取料、M36年度上半期分。
82	公園費支出伺	M36(1903).7.9	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	[支出]10円。高岡公園改良参考見取図調製報酬として。名越孝治に支払われる。
83	(名越孝治へ慰労報酬贈与する旨伺書)	M36(1903).6.11	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	高岡公園地内改良予定絵図調製を名越孝治に囑託したが、絵図が完成し提出されたので、左記の金額を慰労報酬として支払うが、それで良いかと伺っている文書。金額は10円。
84	請求書	M36(1903).6.14	名越孝治(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地内改良予定絵図調製に係る報酬金10円を請求しているもの。
85	高岡公園支出伺	M36(1903).7.15	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	[支出内訳] 1円30銭…公園入口右側神社角松樹移植に係る庭作人等雇給。 2円85銭…同地へ山吹等買入と植込費用。 2円60銭…同入口左側石積工料。 全て太田小平に支払われる。
86	請求書	M36(1903).7	請求人 太田小平(朱印)	高岡市長 堀二作	公園入口右側神社角松樹2本植える労働で、太田小平半日分の賃金30銭、手伝人2人の賃金1円(1人50銭ずつ)を請求しているもの。
87	請求書	M36(1903).7	請求人 太田小平(朱印)	高岡市長 堀二作	山吹3株、アズサイ(アジサイか)1株の買入と植込費等の賃金2円85銭を請求しているもの。

88	請求書	M36(1903).7	請求人 太田小平 (朱印)	高岡市長 堀二作	庭作人太田小平の雇賃と石積工4人の雇賃、合計2円60銭を請求しているもの。太田小平には60銭、石積工は2円(1人50銭)。
89	(高岡公園内松樹植込に関する費用と雇用人についての伺書)	M36(1903).7	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	高岡公園入口右側神社角の土砂切り取りに際し、松樹を2本移植する必要があるため、左記の通りの費用で太田小平に命じるが、それで良いかと伺っている文書。 1円30銭。30銭は庭作人太田小平半日の雇賃。1円は手伝人夫2人分の雇賃(1人50銭)。
90	植木買入方伺	M36(1903).7.3	農商務係主任(朱印)	市長 助役(朱印あり)	公園植込のため、左記の樹草を購入するが、それで良いかと伺っている文書。 合計2円85銭。内訳:山吹13株…2円60銭、アズサイ1株…25銭。
91	(高岡公園内石積作業に関する費用と雇用人についての伺書)	M36(1903).7.4	農商務係主任 津田泰吾(朱印)	市長 助役(朱印)	公園入口左側の風韻を良くするため石積の作業を(本丸内より掘り上げた石を以て)行うので、左記の通りの費用で太田小平に命じるが、それで良いかと伺っている文書。 2円60銭。60銭は庭作人太田小平1日の雇賃。2円は石積工4人分の雇賃(1人分は50銭)。
92	高岡公園費支出伺	M36(1903).7.24	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	次の通り公園費を支出するが、それで良いかと伺っている文書。 12円。高岡公園改良計画図調製報酬。梶川常次郎に渡る。
93	請求書	M36(1903).7.24	梶川常次郎(朱印あり)	高岡市長 堀二作	高岡公園改良計画図面11枚調製料12円を請求しているもの。
94	(高岡公園改良計画図面図面の囑託に関する伺書)	M36(1903).7.24	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	高岡公園改良計画図面図面が必要となったので、その調製を左記の報酬で梶川常次郎に依頼して任せるが、それで良いかと伺っている文書。 金額は12円。公園平面図5枚、配置図6枚調製の報酬。
95	(高岡公園の雑草刈り払いに関する伺書)	M36(1903).9.1	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長(朱印)	高岡公園内本丸神社後ろの橋詰堀淵に雑草が繁生し、高低観測が難しくなっている。また配置腰掛下等の雑草も風刺を損するので、左記の通り人夫を使役して刈り払わせるが、それで良いかと伺っている文書。 60銭。人夫2人賃。1人1日30銭。名畑彦七。
96	高岡公園費支出伺	M36(1903).9.1	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長(朱印)	次の通り支出するが、それで良いかと伺っている文書。 本丸内神社後方垣にだる面、雑草刈り払い人夫賃60銭(2人分。1人分30銭)。名畑彦七に渡る。
97	請求書	M36(1903).9.1	名畑彦七(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園本丸内雑草刈払人夫賃として60銭を請求しているもの。2人分。1人分は30銭。
98	公園費支出伺	M36(1903).7.28	農商務係主任(朱印)	市長(印「堀」) 助役(印「江守」) 農商務係主任(印「中込」・「津田」)	次の通り支出するが、それで良いかと伺っている文書。 内訳:3円…7月分公園看守手当、北山宗七に渡る。73銭…公園内堀上ヶ石等運搬用総代、関原嘉助に渡る。
99	物品代領収書	M36(1903).6.25	関原嘉助(朱印)	高岡市長 堀二作	73銭。内訳が表で書かれており、品目・数量・単価・金額・納付月日の項目がある。
100	請求書	M36(1903).7.26	公園看守 北山宗七(朱印)	高岡市長 堀二作	公園看守7月分の手当金3円を請求しているもの。
101	公園費収入伺	M36(1903).8.29	農商務係主任 津田書記(朱印)	—	11円。高岡公園濠地菱の実採取料。能川外次郎から納付。
102	公園費支出伺	M36(1903).9.21	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	1円65銭。公園字本丸内埋め石31個堀上げ人夫賃。畑又右工門に渡る。
103	(高岡公園内大石片付けに関する伺書)	M36(1903).9.15	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	公園字本丸内の雑草を刈り払っていた際、大石14個を発見した。これを堀り上げ、持ち運び、片付けたいので、左記の通りの費用で畑又右工門に仕事を命じるが、それで良いかと伺っている文書。 見積額:75銭。内訳は人夫2人分。大石14個堀上げ片付けに係る一式。
104	(高岡公園内大石片付けに関する伺書)	M36(1903).9.2	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	公園字本丸内の雑草を刈り払っていた際、大石17個を発見した。これを堀り上げ、持ち運び、片付けたいので、左記の通りの費用で畑又右工門に仕事を命じるが、それで良いかと伺っている文書。 見積額:90銭。内訳は人夫3人分。
105	請求書	M36(1903).9.21	畑又右工門(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡市公園字本丸内の埋め石31個を堀り上げ持ち運びの人夫の費用、1円65銭を請求しているもの。1-103、104の仕事の請求書。
106	高岡公園費支出伺	M36(1903).9.21	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	3円(公園字本丸内雑草刈払人夫賃10人賃)。三村六次郎に渡る。
107	請求書	M36(1903).9.21	三村六次郎	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内雑草刈払人夫賃10人賃3円を請求しているもの。1人分は30銭。
108	(高岡公園内の雑草刈払いに関する伺書)	M36(1903).9.15	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	高岡公園内字本丸射水神社入口両側の下、雑草が繁茂してとても見苦しいので、左記の通りの費用で刈払いを施行するが、それで良いかと伺っている文書。 見積額は3円。人夫10人賃。1人につき30銭。
109	高岡公園費支出伺	M36(1903).9.21	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	次の通り公園費を支出するが、それで良いかと伺っている文書。 55銭。高岡公園看守人用提灯1張代。

110	請求書	M36(1903).9.21	佐野勝次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園看守人用提灯1張代55銭を請求しているもの。提灯の特徴は丸子張持手笠共。
111	(高岡公園内夜間巡視用の灯籠購入に関する伺書)	M36(1903).9.11	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	高岡公園園内の夜間巡視の際、灯籠が必要だと看守人から申出があったため、左記の金額で佐野勝次(治?)郎に注文し購入するがそれで良いか、また灯籠の雛形もこれで良いかと併せて伺っている文書。金額は55銭。丸子張持手笠共、1張。灯籠の雛形がある。紅葉の絵が描かれ、「高岡公園看守人」と入っている。裏に「高岡市」と入る。「紅葉ノ模様ハナシ」と記されている。
112	公園費支出伺	M36(1903).9.28	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	[支出内訳] 3円…9月分看守人手当、三村六次郎に渡る。 3円…本丸内土砂切取設計計画試堀に要する人夫10人賃、三村六次郎に渡る。 45銭…本丸内高低実測用人夫1人5分賃、中崎他三郎に渡る。
113	請求書	M36(1903).9.28	三村六次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園看守9月分手当金3円を請求しているもの。
114	請求書	M36(1903).9.28	三村六次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	公園字本丸内土砂切取設計計画試堀と高低実測用人夫10人の賃金、3円を請求しているもの。人夫賃は1人30銭。
115	請求書	M36(1903).9.28	中崎他三郎(朱印)	高岡市長 堀二作	人夫費45銭を請求しているもの。但書きに「高岡公園字本丸内高低測量用人夫壹人五分賃但し壹人二付金参拾銭」とある。
116	公園借地料徴収伺	M35(1902).10.24	農商務係主任(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	M35年度下半期公園借地料、来たる31日限り徴収切符を配布するが、それで良いかと伺っている文書である。
117	三十五年度下半期十月ヨリ三月マデ公園借地料徴収表	—	—	—	公園借地料の徴収表が書かれている。切符番号・金額・収入月日・摘要・借地人の項目がある。 [借地人の名前] 越野長二、荒木九左衛門(納税代人は加藤又平)、加藤又平、小林数蔵、伏間江弥平、矢部直作、稲守文質、車平次郎、原清右衛門、塩川彦次郎、松原喜平、高田莊蔵、北山宗七、木谷基平、大塚秀之丞、木津清太郎、大坪又吉、宇於崎与四次郎、松田可正。朱字で合計39円21銭7厘とある。表の裏に木津清太郎、宇於崎与四次郎以外の切符(納付書控)が綴られている。 [徴収の流れ] (1)市から借地人へ、借地料を払うよう切符を送る (2)借地人は切符を持ち、市へ借地料を払う (3)市は切符についていた受領書のようなものを借地人に渡す(送った切符の一部は、納付書控として市側に残る)
118	公園借地料徴収伺	M36(1903).4.30	農商係 雇 中込(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	M36年度上半期公園借地料、来たる5.10限り徴収切符を配布するが、それで良いかと伺っている文書。
119	三十六年度上半期四月ヨリ九月マデ公園借地料徴収表	—	—	—	公園借地料の徴収表が書かれている。切符番号・金額・収入月日・摘要・借地人の項目がある。 [借地人の名前] 越野長二、荒木九左衛門、小林数蔵、松田可正、矢部直作、稲守文質、松原喜平、高田莊蔵、北山宗七、車平次郎、木谷基平、大塚秀之丞、木津清太郎、大坪又吉、宇於崎与四次郎、原清右衛門、加藤又平、小林栄太郎、山上嘉蔵、伏間江弥平。合計42円84銭4厘とある。表の裏に松原喜平以外の切符(納付書控)が綴られている。徴収の流れは1-117と同じ。
120	公園費収入之義に付伺	M36(1903).10.5	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	釣漁鑑札料の収入、井上勝二他10名が納めたもの、9月分。
121	高岡公園費収入伺	M36(1903).10.29	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長 助役(朱印)	高岡公園内の杉3本と桜樹古損木1本の払下代金21円が、高田徳次郎より納められる。
122	(高岡公園字本丸内風致障碍と損木の払下げにつき、最高額の人物に払下げを命令することへの伺書)	M36(1903).10	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	高岡公園字本丸内風致障碍と損木の払い下げの件について伺いを経た上で、見積書を出させたところ、高田徳次郎の21円が最高額だったので、高田徳次郎に払い下げを命じるが、それで良いかと伺っている文書。
123	風致障碍損木伐採之義に付伺	M36(1903).10.22	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(朱印)	高岡公園字本丸内を運動場として開放するに際し、明細書に記した杉3本が風致上目障りとなり、伐採が必要なのでその競売を行う。競売においては時日が長引くのを避けるため、左記の人々を指名して見積書を出させるがそれで良いか、と伺っている文書と思われる。 [指名された人物]名畑彦七、安江次三郎、中崎他三郎、米納吉左衛門、高田新二郎
124	(高岡公園内障碍損木払い下げの見積書)	M36(1903).10.26	高田徳次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	見積金額:21円。高岡公園内杉3本、桜樹1本の御払下見積書。
125	入札書	M36(1903).10.26	中崎他三郎(朱印)	高岡市長 堀二作	見積金額:7円47銭5厘。高岡公園内にある生立木と古損木、計4本をこの金額で払い下げたいと記している。

126	見積書	M36(1903).10.27	米納吉左工門(朱印)	高岡市長 堀二作	見積金額:15円99銭。高岡公園内古損木と障害木売却杉3本と桜1本代。この金額で払い下げたいと記している。
127	入札書	M36(1903).10.24	名畑彦七(朱印)	(高岡市長 堀二作)	見積金額:高岡公園内杉3本は15円25銭、桜1本は5銭、合計15円30銭。この金額で入札すると記している。
128	入札書	M36(1903).10.25	安江次三郎(朱印)	高岡市長 堀二作	見積金額:12円17銭5厘。高岡公園古損木と障害木の売却設計とあり、この金額で入札すると記している。
129	高岡公園古損木及障害木売却設計内訳調書	—	—	—	「売却落札人則時契約を為し翌日ヨリ壹週間已内に引拂スルモノトス」とある。別紙に「高岡公園古損木及障害木売却設計調書」と題名がつけられ、内訳が書かれている。また条件も記されている。
130	契約書	M36(1903).10.26	請負人 高田徳次郎 保証人 吉村与八(ともに朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園内古損木及び障害木売却につき、高田徳次郎の買受契約書。 [契約内容] ・払下代金(21円)は本年10.29までに完納する。 ・払下損木は、役所設計書に基き11.10までに全て引き取る。 ・買受人は市規程第9号の工事ならびに物件売却受負規程を守る。 2銭の収入印紙が貼られている。
131	高岡公園費支出伺	M36(1903).10.31	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	[支出内訳]全て合わせた金額は、3円78銭。 3円…看守人手当金10月分、三村六次郎に渡る。 66銭…看守人用具修繕費、三村六次郎に渡る。 12銭…公園地引図表具賃、中川清次郎に渡る。
132	請求書	M36(1903).10.31	三村六次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園看守10月分の手当3円を請求しているもの。
133	高岡公園費要伺	M36(1903).10.19	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	高岡公園備品に関係することで、看守人保管用具、鋸他5点を従来使用してきたが、錆付、腐朽の憂いがあるので修繕の必要があると看守人から申出があったため、左記の通りの費用で看守人に修繕を命じるが、それで良いか。また、松樹の幹を切った口、根切のところに種油を塗って保護をしたいので種油を購入するが、それで良いかを伺っている文書。 60銭5厘…備品の修繕費、5銭5厘…種油等購入代、合計66銭。看守人、三村六次郎。
134	請求書	M36(1903).10.31	三村六次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園看守人用備品修繕その他雑費、66銭を請求しているもの。内訳が表で書かれており、品名・数量・単価・代価・摘要の項目がある。
135	高岡公園費要伺	M36(1903).10.21	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長(朱印)	高岡公園地引図1葉、虫損によって見た目が悪くなり、裏張表具の修繕が必要になったので、左記の費用で中川清次郎に命じるが、それで良いかと伺っている文書。 12銭…高岡公園地引図裏張表具賃。
136	請求書	M36(1903).10.21	中川清次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地引図裏張表具賃12銭を請求しているもの。
137	公園費収入之義に付伺	M36(1903).11.5	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	次の通り収入がある事を報告している文書。 18銭。釣漁鑑札料。10月分。
138	高岡公園費支出伺	M36(1903).11.13	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	[支出内訳] 1円10銭…竹2束代、三村六次郎に渡る。 90銭…蕨縄10束代、同上人に渡る。 90銭…藤植付人夫賃、同上人に渡る。 1円1銭…斧1挺柄共代金、同上人に渡る。 合計3円91銭。
139	(高岡公園字本丸入口通路両側堀渕に藤垣新設するにつき支出伺書)	M36(1903).10	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	高岡公園字本丸入口通路両側堀渕に藤垣の新設が必要なので、左記の費用で杭木等の買入を施行するが、それで良いかと伺っている文書。 見積額4円40銭。 内訳:栗又は口ウサ杭木長3尺口2寸のもの50本代1円50銭、竹3寸丸長12尺のもの25本代1円25銭、蕨縄代75銭、人夫3人賃90銭。
140	(高岡公園看守人用器具の購入伺書)	M36(1903).11.13	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	高岡公園看守人用器具として左記の品を頭書金額で購入するが、それで良いかと伺っている文書。 1円1銭。内訳:斧1挺460匁付89銭、斧1挺柄代ならびに仕込賃12銭。
141	請求書	M36(1903).11.13	三村六次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園内本丸石竹垣取設けに係る竹2束代、ワラビ縄10束、藤植付人夫3人賃、合計2円90銭を請求しているもの。 内訳:竹2束…1円10銭、ワラビ縄10束…90銭、藤植付人夫3人賃…90銭。
142	請求書	M36(1903).11.13	三村六次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園備品に係る看守人用具斧1挺代1円1銭を請求しているもの。 内訳:斧目方460匁付(但し100匁につき19銭4厘)…89銭、同柄1挺代…12銭。
143	受取書	11.8	堀井利三郎(朱印)	上(三村六次郎)	1円1銭を受け取った事を記した文書。 内訳:89銭…ユキ1挺目方460目19、ユキノ柄…12銭。
144	受取書	11.12	伏間江安次郎(朱印)	上(三村六次郎)	1円10銭を受け取った事を記した文書。竹2束代。
145	請取書	11.1	金森商店(朱印)	上(三村六次郎)	90銭を請取ったことを記した文書。ワラビ縄10束代。

146	公園費支出伺	M36(1903). 11.14	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	次の通り公園費を支出するが、それで良いかと伺っている文書。 3円…8月分公園看守人手当、北山宗七に渡る。 3円…公園看守人慰労金、同人に渡る。 計6円。
147	請求書	M36(1903). 11.14	北山宗七(朱印)	高岡市長 堀二作	公園看守8月分手当金3円を請求しているもの。
148	請求書	M36(1903). 11.14	北山宗七(朱印)	高岡市長 堀二作	公園看守慰労金3円を請求しているもの。
149	公園費支出伺	M36(1903). 11.16	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	45円。公園内の遊動円木と鉄※(※は金に遷。鞆と書くのが正しいと思われ る。ブランコのこと)の据付費。中崎他三郎に渡る。 遊動円木…丸太を自由に動くように低く水平に鉄の鎖で吊って、その上を歩 くようにした運動具。
150	(本丸内の遊具設置 に付伺)	M36(1903). 9.23	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長(代理者) 助役 (朱印)	本丸内に遊動円木と鞆の2つの遊戯器械を作るため工費入札を行った が、何れも多額であったので、更に材料を変更し、左記の金額で中崎他三 郎を指名し施行するが、それで良いかと伺っている文書。 見積額は45円。内訳:遊動円木一式…31円50銭、鞆一式…13円50銭。見 積書は別紙の通りとある。
151	見積書	M36(1903). 9.10	中崎他三郎(朱印)	高岡市長 堀二作	流(遊)動円木31円50銭、ブランコ12円50銭で仕事をするという見積書。この 見積書が入札された。
152	見積書	M36(1903). 9.9	中崎他三郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡市高岡小学校体操器具、85円で仕事をするという見積書。 朱字で「参考」などと書かれているため、入札されなかった見積書と思われ る。
153	見積書	M36(1903). 9	安江次三郎(朱印)	高岡博労町高等 学校	要度円棒とブランコ(ブランコ)2組を新調費86円91銭9厘で仕事をするとい う見積書。 朱字で「参考」などと書かれているため、入札されなかった見積書と思われ る。
154	流動円木見積書・運 動器見積書	M36(1903). 9.11	能登作太郎(朱印)	高岡市長 堀二作	流動円木・運動器を分けて、表で見積を記している。見積金額の合計は50 円(流動円木は30円、運動器は20円)。 朱字で「参考」などと書かれているため、入札されなかった見積書と思われ る。
155	高岡公園地内運動 器械据付け仕様設 計	—	—	—	遊動円木と鞆を作るための材料などが表で書かれている。名称・員数・単 価・代価・備考の項目がある。別紙に遊動円木と鞆の設計図がある。
156	請求書	M36(1903). 11.9	中崎他三郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園内流動器械とブランコ器械新設費45円を請求しているもの。 31円50銭…流動器械費、13円50銭…ブランコ器械費。
157	高岡公園費支出伺	M36(1903). 11.26	農商務係主任 作 井元太郎(朱印)	市長 助役 (朱印)	支出金額は6円91銭。内訳:6円18銭…庭作手伝い人夫20人分賃金、高島 吉次郎に渡る。73銭…藁縄竹釘代。
158	高岡公園費用伺	M36(1903). 11.26	農商務係主任 作 井元太郎(朱印)	市長 助役 (朱印)	公園字本丸内入口堀淵に竹垣を取設けるので、左記の金額で材料を看守 人三村六次郎に購入させるが、それで良いかと伺っている文書。 金額は73銭。内訳:藁縄7束…8銭4厘、3寸釘200目…9銭6厘、竹1束…55 銭。
159	請求書	M36(1903). 11.26	高島吉次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	公園字本丸内松樹根堀出し築山下土留取設等庭作手伝人夫20人分の賃 金6円18銭を請求しているもの。
160	(人足・賃金等書上)	M36(1903). 9.25	高嶋吉次郎(朱印)	高岡市役所公園 係	竹垣取設等の仕事の人足について書かれていると思われる。
161	請求書	M36(1903). 11.26	高岡公園看守人 三村六次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	ハラ(ワラ)7束、3寸釘200目、竹1本の代金73銭を請求しているもの。
162	公園費支出伺	M36(1903). 11.28	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長(朱印)	[支出内訳] 3円…看守人手当11月分、三村六次郎に渡る。 1円50銭…公園入口両側竹垣用杭木50本代、米納吉左衛門に渡る。
163	請求書	M36(1903). 11.29	三村六次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園看守手当11月分3円を請求しているもの。
164	請求書	M36(1903). 11.29	米納吉左衛門(朱 印)	高岡市長 堀二作	高岡公園入口両側通路堀淵藤垣取設けに係る栗など雑木杭50本代、1円 50銭を請求しているもの。
165	高岡公園費支出伺	M36(1903). 11.30	農商務係主任 作 井元太郎(朱印)	市長 助役 (朱印)	[支出内訳] 12円65銭…庭作人夫賃、江川与三松に渡る。1円80銭…庭作人手伝人夫6 人賃、名畑彦七に渡る。
166	請求書	M36(1903). 11.30	江川与三松(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内松樹根堀出しと松樹手入れの人夫賃、12円65銭を請求 しているもの。 内訳:庭作人江川与三松14人賃…8円40銭、浜林太兵衛8人5分賃が4円25 銭。
167	請求書	M36(1903). 11.30	名畑彦七(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内松樹根堀出し等庭作手伝人夫賃、1円80銭を請求してい るもの。

168	(領収書か請求書)	M36(1903). 11.28	江川与三松(朱印)	高岡市役所	高岡公園松根出し松植替などの仕事人夫賃について書かれている。合計金額は12円65銭で、内訳も書かれている。
169	(高岡公園字本丸内の松樹数株根堀出しにつき、人夫使役伺書)	M36(1903). 9.28	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	高岡公園字本丸内に松樹数株があり、これを大小、根堀出せば、風韻が増すと認められるので、左記の費用で人夫を使役(雇入)し行うがそれの良いかと伺っている文書と思われる。 見積額:18円。内訳:庭作15人雇給9円、手伝人夫30人雇給9円。
170	(高岡公園字本丸内土砂切取につき、人夫使用伺書)	M36(1903). 9.23	農商務係主任 津田泰吾(朱印)	市長(代理者) 助役 (朱印)	高岡公園字本丸内、土砂切取工事がもう行われ、ひとまず中止していたところ、まだ土砂切取が必要などところがある。これは設計上、予め計画試掘として左記の金額をもって人夫を使用(雇入)するが、それの良いかを伺っている文書と思われる。 見積額:4円20銭。内訳:庭作2人雇給…1円20銭、人夫10人雇給…3円。
171	高岡公園費支出伺	M36(1903). 11.30	農商務係主任 津田書記	市長 助役 (朱印)	[支出内訳] 69円…公園字小竹藪地均し工事請負額、名畑彦七に渡る。 60銭…同増工事額、同人に渡る。 計69円60銭。
172	請求書	M36(1903). 11.30	名畑彦七(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字小竹藪地均し工事請負額69円を請求しているもの。
173	請求書	M36(1903). 11.30	名畑彦七(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字小竹藪地均し工事に係る増工事額60銭を請求しているもの。
174	(高岡公園字小竹藪地均し工事施工につき、請負者決定伺書)	M36(1903). 11	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	高岡公園字小竹藪地均し工事を施行するにつき、こちらから指名した人物に見積書を出させたところ、名畑彦七の金額が最低額であったので、名畑彦七にこの金額で工事をさせるが、それの良いかと伺っている文書。 見積金額は69円。
175	高岡公園字小竹藪地均し工事設計書	—	—	—	工事の計画が書かれている。地均し総坪は1,500坪。金額の欄があるが未記入。以下のような内容と思われる。 [内容]公園小竹藪内指定の場所を、地盤平均厚6寸以上打ち起こして、その土砂・砂利・草根など差図の所(中間にある堀の内へ)持ち運び、跡は高低平均にし、また差図のところを、穴堀をしたところの土砂をふるい分けをして、地盤を平均にした上、指定により布均するものとする。
176	入札証	M36(1903). 11	名畑彦七(朱印)	高岡市長 堀二作	公園字小竹藪地均し工事を、69円で入札するという文書。工事坪数は1,500坪。
177	入札証	M36(1903). 11	服部仁三吉(朱印)	高岡市長 堀二作	公園字小竹藪地均し工事を、81円50銭で入札するという文書。工事坪数は1,500坪。
178	(高岡公園字小竹藪増工事施行伺書)	M36(1903). 11.18	農商務係 主任津田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	高岡公園字小竹藪内道敷西側で延長15間幅平均1間、この坪15坪の雑草を打ち起し、地盤均しが必要で、設計したところ別紙の通り60銭が必要である、ついではこの金額で名畑彦七に増工事をさせるが、それの良いかを伺っている文書と思われる。
179	高岡公園字小竹藪内道敷西側雑草打ち起し地均し工事設計書	—	—	—	工事の計画が書かれている。設計金額は60銭。 [内訳]15坪。雑草打ち起し地盤敷地均し坪。60銭の内訳は、1坪につき4銭ずつ。 [内容]公園字小竹藪のうち、道敷西側延長15間幅平均1間のところ、雑草を打ち起し指定の所(中間にある堀の外へ)持ち運び、あとは高低平均にしてできあがること、という内容と思われる。
180	工事出来形届	M36(1903). 11.24	名畑彦七(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字小竹藪地均し工事を請負、本月(11月)9日に起工し、同月21日竣工したことを申し出ている文書。市の受付印あり。
181	高岡公園字小竹藪地均し工事設計仕訳書	—	名畑彦七(朱印)	—	工事の計画が書かれている。設計金額は69円。 [内訳]地均しの総坪1,500坪。69円の内訳は、1坪につき4銭6厘。 [内容]公園小竹藪内指定の場所、地盤平均6寸以上打ち起し、その土砂・砂利・草根など差図の所(中間にある堀の内へ)持ち運び、あと、高低平均にすること、また差図のところ穴堀をしたところの土砂をふるい分けして地盤を平均にした上、指定により布均するものとする、という内容と思われる。
182	高岡公園庭作等出勤簿	—	—	—	9月分、11月分の庭作人の出勤簿が書かれている。朱字で「請求済×」とある。
183	高岡公園費支出伺	M36(1903). 12.25	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長 助役 (朱印)	合計支出額:7円31銭。 [支出内訳] 3円…看守人12月分手当金、三村六次郎に渡る。 2円…看守人勲励賞与金、三村六次郎に渡る。 1円76銭…雪囲雑品買入費、三村六次郎に渡る。 55銭…庭作人夫1人1分賃、江川与三松に渡る。
184	請求書	M36(1903). 12.17	看守人 三村六次郎(朱印あり)	高岡市長 堀二作	高岡公園看守人12月分手当金3円を請求しているもの。
185	公園看守人賞与之件	M36(1903). 12.22	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	高岡公園看守人 三村六次郎は熱心に職務に勤め、違反者の取締は勿論、樹木の手入れなど注意周到なので、奨励のため左記の通り賞与するが、それの良いかと伺っている文書。 高岡市長 堀二作の名で、三村六次郎に2円の賞与金が渡される。日付は12.24になっている。

186	請求書	M36(1903).12.25	高岡公園看守人 三村六次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園看守人勉勵賞与金2円を請求しているもの。
187	(高岡公園字本丸内、雪囲いに係る支出伺書)	M36(1903).12.25	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長 助役 (朱印)	本丸内の記念松と松樹などが今からの降雪の時期に差し迫り、枝が折れる恐れもあるので庭作人を使役して雪囲いを取設ける、なお該用雑品を購入し、左記の費用で行うが、それで良いかと伺っている文書。 金額:2円31銭。 〔内訳〕55銭…庭作人夫賃、1円76銭…もうそう孟宗竹、藁縄、真竹、人夫賃。
188	請求書	M36(1903).12	高岡公園看守人 三村六次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園内記念松と松樹など雪囲い諸雑費1円76銭を請求しているもの。 内訳:孟宗竹2本12銭、ワラ縄2本24銭、竹2本80銭、雪垣人足2人60銭。
189	請求書	M36(1903).12	江川与三松(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内にある記念樹など雪囲い庭作人夫1人1歩賃55銭を請求しているもの。1人1日金50銭ずつ。
190	高岡公園費支出伺	M36(1903).12.28	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長 助役 (朱印)	〔支出内訳〕合計59円79銭。 50円…本丸内雑草打ち起し地均し工事請負額中勘金、服部仁三吉に渡る。 5円89銭…本丸内地盤高低布均し工事増工事費大石取片付費、服部仁三吉に渡る。 3円90銭…築山手入れなど庭作手伝人13人賃、服部仁三吉に渡る。
191	請求書	M36(1903).12.28	服部仁三吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内雑草打ち起し地均し等工事請負の中勘金、50円を請求しているもの。 〔内訳〕42円39銭…高岡公園字本丸内の内、神社後ろ側通り堀端に至る堤上外1ヶ所雑草打ち起し地盤引均し工事請負金額。 7円61銭…本丸内高低引均し工事残額28円のうち。
192	請求書	M36(1903).12.28	服部仁三吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内地盤高低布均し工事増工事費5円89銭を請求しているもの。 〔内訳〕 1円74銭…本丸内大石43個堀上げ神社境内へ運搬費、1個につき4銭ずつ。 1円…大石2個と松樹根元へ取片付けに係る、1個につき50銭ずつ。 3円15銭…古木株7株堀上げ片付けに係る人夫賃、1株につき45銭ずつ。
193	請求書	M36(1903).12.28	服部仁三吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内築山手入れ、雑草刈り払いなど庭作手伝人夫13人賃、3円90銭を請求しているもの。
194	公園費支出伺	M37(1904).1.28	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役 (朱印)	3円。公園看守人1月分手当、三村六次郎に渡る。
195	請求書	M37(1904).1	高岡公園看守人 三村六次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園看守人手当1月分、3円を請求しているもの。
196	公園費支出伺	M37(1904).1.29	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	16円14銭。公園字本丸内地均し、ならびに土砂切取工事請負精算残額、服部仁三吉に渡る。
197	請求書	M37(1904).1.28	服部仁三吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内地均しと土砂切取工事請負精算残額16円14銭を請求しているもの。
198	引換証	(M)37(1904).1.29	高岡市役所農商務係(朱印の上に「消」)	服部仁三吉	高岡公園第1号工事と第2号工事請負に係る契約保証金8円を領収したことを記した文書。
199	(高岡公園字本丸内地均しならびに土砂切取工事、請負契約保証金、下渡伺)	M37(1904).1.27	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	本市二番新町服部仁三吉の件。本丸内地均しと土砂切取工事を別冊仕訳書をもって服部に請負させたところ、去る12.26付で工事出来届を出してきた。検査したところ、手直しが必要なところがあり、過る20日付別紙をもって融雪期を待って手直しをすると返答があった。服部は営業上の都合により旅行をしたいので、手直し部分とその他の残工事の代価を除いた請負金額を渡してほしいと希望している。工事は既に9歩9厘出来ているので、左記の金額を除き、請負残額と請負契約保証金を下渡すが、それで良いか。 4円25銭を除いた16円14銭を下渡す。
200	請負金下渡の儀に付願	M37(1904).1.20	服部仁三吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地内地均しと土砂切取工事を市より請負い、9分9厘進行した。積雪のため、残りは融雪期を待って行う。積雪の間は営業上の都合により、しばらく旅行に行くが、旅行前に人夫費を払ってほしい。請負金額のうち、手直す部分と残りの工事の金額を引いた金額を、下渡されるようお願いしたい。 市長が見た証あり、印あり。
201	(高岡公園字本丸内地均し工事請負金下渡の義に付伺)	M36(1903).12.28	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役 (朱印)	高岡公園字本丸内地均し等工事を、服部仁三吉に請負を命じ、工事9分以上出来ている。中勘金50円下渡し残金を留置き、わずかに所々、手直しを命じたが、雨が続き施行する好機がなく積雪の時季になり、本年も日が無く降雪も増しているため、工事が施行できない。金融が逼迫して困難を来しているとのことなので、請負残金、下渡しを別紙をもって願い出ており、実地を取り調べたところ事実と認められるので、請負残金のうち50円を中勘金として下渡しをしてよいか詮議するが、それで良いか。 枠外に朱字で「十二月二十八日仕払」とある。

202	受負金下渡の義に付願	M36(1903).12.26	服部仁三吉(朱印あり)	高岡市長 堀二作	公園地均工事を受負っているが、もはや9分9厘まで進行している。この頃積雪のため工事が終わっている。季節の終わりになるので、雇い入れた人夫の賃金を支払わないというのはとても難儀なことであるため、詮議の上、受負金を渡してほしい。残りの工事は雪がなくなった上ですぐ行い終わらせるので、お願いしたい。
203	公園費支出伺	M36(1903).11.20	農商務係主任 津田書記(朱印あり)	市長 助役(朱印あり)	高岡公園字本丸内土砂切取地均し工事、78円で服部仁三吉に請負を下命し、今は僅かに手直しを残すほかは工事が出来上がっており、別紙をもって中勘金50円を請求してきたので、下渡すことを認めるが、それで良いか。
204	請求書	M36(1903).11.20	服部仁三吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内土砂切取地均し工事請負額中勘金50円を請求しているもの。
205	(高岡公園字本丸内地盤高低布均し外二工事、請負人決定伺書)	M36(1903).10.5	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	高岡公園字本丸内地盤高低布均しその他2つの工事を別紙の通り伺ったあと、再見積を出させたところ、左記の人物が頭書金額の通り最低額だったので、この者たちに命じて工事をさせるが、それで良いかを伺っていると思われる。 〔請負工事・金額・請負人〕 本丸内高低布均し工事・60円・服部仁三吉。 内堤土砂切取工事・18円・服部仁三吉。 小竹藪雑草苧取工事・19円90銭・名畑彦七。
206	(第一号工事、工事再見積高の表)	—	—	—	本丸内高低布均し工事の見積高と入札人が書かれている。枠外に、額が少ない順に番号が書かれている。
207	(第二号工事、工事再見積高の表)	—	—	—	内堤土砂切取工事の見積高と入札人が書かれている。枠外に、額が少ない順に番号が書かれている。
208	(第三号工事、工事再見積高の表)	—	—	—	小竹藪雑草苧取工事の見積高と入札人が書かれている。枠外に、額が少ない順に番号が書かれている。
209	高岡公園内事入札	M36(1903).10.3	服部仁三吉(朱印)	高岡市長 堀二作	入札書。土砂切取運搬等の分60円、土堤勾配等の部18円、小竹藪雑草刈払等の部50円で請負うことを記した文書。
210	入札書	M36(1903).10.3	名畑彦七(朱印)	高岡市長 堀二作	入札書。高岡市公園地均し工事144円、高岡市公園内堤等土砂切取築山運搬改修工事34円、高岡市公園内小竹藪雑草苧取工事19円90銭で請負うことを記した文書。
211	高岡公園内工事入札書	M36(1903).10.3	吉野林次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	入札書。土砂切取運搬等の分140円、土堤勾配等の分47円、小竹藪雑草刈払等の分60円で請負うことを記した文書。
212	高岡公園内工事入札書	M36(1903).10.3	飯山駒次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	入札書。土砂切取運搬の分110円50銭、土堤勾配等の分49円、小竹藪雑草刈払等の分54円60銭で請負うことを記した文書。
213	高岡公園内工事入札書	M36(1903).10.3	畑又右工門	高岡市長 堀二作	入札書。土砂切取運搬等の分163円、土堤勾配等の分48円50銭、小竹藪雑草刈払等の分2銭9厘(1坪につきの金額、全坪では58円)で請負うことを記した文書。
214	(高岡公園字本丸内地盤高低布均し外二工事、再見積を提出させることへの伺)	M36(1903).10.3	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	高岡公園字本丸内地盤高低布均し外2工事、指名者に見積書を提出させたところ左記の金額が最低額であったが、非常に高額で、見積上、あるいは誤解をしているのではないかと思われるので、もう一度指名者に再見積書を提出させるがそれで良いか、を伺っている文書と思われる。 〔金額と指名者〕 第1号工事…147円、中崎他三郎。 第2号工事…39円、同人。 第3号工事…59円、同人。
215	(高岡公園字本丸内地盤高低布均し工事等、指名入札伺)	M36(1903).9.30	農商務係主任 津田書記(朱印あり)	市長(代理者) 助役(朱印)	高岡公園字本丸内地盤高低布均し工事、同堤内腹土砂切取運搬、小竹藪樹苗栽培予定地雑草苧取の3工事につき、別紙の通り仕様設計する。右は競争入札にするが、時日が長引くことを避けるため、また多少経験を必要とする仕事なので、人を指名して見積書を提出させるが、それで良いかと伺っている文書。 〔指名者〕名畑彦七、中崎他三郎、飯山駒次郎、山本太助、服部仁三吉、澤田林造、畑又右工門。
216	高岡公園地均し工事見積高	—	—	—	指名入札。見積金額と入札人が書かれている。枠外に額が少ない順に番号が書かれている。また朱字で「第壹号工事 三工事ノ内」とある。
217	高岡公園内堤等土砂切取築山へ運搬改修工事指名入札見積高	—	—	—	見積金額と入札人が書かれている。枠外に額が少ない順に番号が書かれている。また朱字で「第貳号工事 三工事ノ内」とある。
218	高岡公園内字小竹藪雑草苧取工事指名入札見積高	—	—	—	見積金額と入札人が書かれている。枠外に額が少ない順に番号が書かれている。また朱字で「第参号工事 三工事ノ内」とある。
219	高岡公園内工事入札書	M36(1903).10.2	畑又右工門(朱印)	高岡市役所	高岡公園地均し工事196円、公園内堤等土砂切取築山へ運搬改修工事54円、小竹藪雑草苧取工事80円で請負うことを記した文書。
220	入札書	M36(1903).10.2	吉野林次郎(朱印)	高岡市役所	高岡公園地均し工事188円、公園内堤等土砂切取築山へ運搬改修工事51円50銭、小竹藪雑草苧取工事70円で請負うことを記した文書。

221	高岡公園内工事入札書	M36(1903).10.2	名畑彦七(朱印)	高岡市役所	高岡公園地均し工事193円、公園内堤等土砂切取築山へ運搬改修工事54円、小竹藪雑草苧払工事78円で請負うことを記した文書。
222	高岡公園内工事入札書	M36(1903).10.2	服部仁三吉(朱印)	高岡市役所	高岡公園地均し工事194円、公園内堤等土砂切取築山へ運搬改修工事52円、小竹藪雑草苧払工事80円で請負うことを記した文書。
223	入札書	M36(1903).10.2	飯山駒次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地均し工事151円、公園内堤等土砂切取築山へ運搬改修工事45円50銭、小竹藪雑草苧払工事60円で請負うことを記した文書。
224	入札書	M36(1903).10.1	中崎他三郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地均し工事147円、公園内堤等土砂切取築山へ運搬改修工事39円、小竹藪雑草苧払工事59円で請負うことを記した文書。
225	入札書	M36(1903).10.1	山本太助(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地均し工事173円、公園内堤等土砂切取築山へ運搬改修工事53円、小竹藪雑草苧払工事73円で請負うことを記した文書。
226	工事出来形届	M36(1903).10.30	名畑彦七(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字小竹藪の内雑草苧取工事を請負い、10.8に起工し同月25日までに別紙の設計書の通り竣工したことを届け出ているもの。
227	高岡公園内小竹藪雑草苧払設計書	—	—	—	工事内容や設計金額、雑草苧払坪単などが書かれている。
228	請書	M36(1903).11.10	服部仁三吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸地均しと改修工事を請負い、本年10.25までの竣功を契約していたが、降雨が続いて工事を休止したため、またこの期間に市の女子高等学校等運動会が開催されたため、時日に遅れていることについては大変恐縮している。本日より5日間、15日までには間違いなく竣功する。もしこれに遅れた場合はどのような処置をされても異議は申さない。
229	高岡公園地均し工事設計書	M36(1903).10.6	服部仁三吉(朱印)	—	工事内容や設計金額、地均し総坪などが書かれている。枠外に朱字で「第一号」と書かれている。
230	高岡公園内堤等土砂切取築山へ運搬改修工事設計書	M36(1903).10.6	服部仁三吉(朱印)	—	工事内容や設計金額、人夫の数などが書かれている。枠外に朱字で「第二号」と書かれている。
231	(高岡公園字本丸内雑草打起し地敷均し工事、請負施行伺)	M36(1903).11.17	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	高岡公園字本丸の内神社後ろ側通り堀端に至る堤上外1か所雑草打起し地敷均し工事、服部仁三吉に見積をさせたところ別紙見積書を提出しており、価格は相当と認められるので、金額42円39銭で同人に請負施行するが、それで良いかと伺っている文書。枠外に朱字で「十二月廿八日仕払済」とある。
232	高岡公園雑草打起し地敷均し改修工事設計及仕様書	—	—	—	工事の内容などが書かれている。文章の冒頭に「高岡公園字本丸内雑草打起し地敷均し改修工事仕様及設計書」とある。
233	見積書	M36(1903).11.17	服部仁三吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園地均し総額42円39銭(663坪は19円89銭、500坪は22円50銭)と見積を記しているもの。
234	工事施行予定書	M36(1903).11.17	請負人 服部仁三吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内神社後ろ側通り堀端に至る堤上外1か所雑草打起し地敷均し等工事を、私が請負った。ついては遅れることなく、左記の各項の通り施行する。 1.第1号の工事は、1日に人夫11人強を使役し、1人1日に対する10坪とすれば1日竣工坪数110坪、すなわち6日間で竣工する。 2.第2号の工事は、1日に人夫12人強を使用し、1人1日に対する7坪とすれば1日終了坪数77坪にして、すなわち6日間で竣工する。 第1号、第2号工事を6日間で竣工する。
235	工事出来形届	M36(1903).12.26	服部仁三吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸の内神社後ろ側通り堀端に至る堤上他1ヶ所雑草打起し地均し工事を請負い、本年11.18起工、本月(12月)5日に竣工したことを届け出ているもの。
236	高岡公園地均し及改修工事設計書	—	—	—	工事の内容などが書かれている。また「高岡公園地均し盛立及切取平面図」と書かれている図面が付属にある。縮尺は1,000分の1。
237	高岡公園内小竹藪雑草苧払設計書	—	—	—	工事の内容、設計額などが書かれている。袋綴の間に図面が収納されている。
238	高岡公園内堤等土砂切取築山、運搬改修工事設計書	—	—	—	工事の内容、設計金額などが書かれている。
239	(高岡公園地字本丸内、大石と古木取片付け工事、請負指名伺)	M36(1903).10.31	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	高岡公園地本丸内、土砂切取地盤平均工事施行に際して、大石43個と古木株7株を発見した。この場所は、運動会開催の邪魔になるので、左記の金額で服部仁三吉を指名して増工事をさせるが、それで良いかと伺っている文書。見積額5円89銭。内訳も記されている。
240	高岡公園費支出伺	M37(1904).2.29	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(朱印)	次の通り公園費を支出するが、それで良いかと伺っている文書。 〔支出内訳〕 3円…公園看守人手当2月分、三村六次郎に渡る。 60銭…公園入口道路掃除人夫2人賃、高島吉次郎に渡る。
241	(高岡公園入口道路塵芥散乱につき掃除人夫使役伺)	M37(1904).2.27	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理人)(朱印)	高岡公園入口通は、消雪に際して塵芥散乱し、とても見苦しくなっているので、左記の費用で人夫を使役(雇入)して掃除をさせるが、それで良いかと伺っている文書。60銭(人夫2人賃、1人につき30銭ずつ)。

242	請求書	M37(1904). 2.29	三村六次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園看守人2月分手当金3円を請求しているもの。
243	請求書	M37(1904). 2.29	高島吉次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園入口道路塵芥掃除人夫2人賃60銭(1人につき30銭)を請求しているもの。
244	公園借地料徴収伺	M36(1903). 10.12	農商務係主任 中込口口(朱印)	市長(代理者)(印「江守」) 助役(印「江守」) 農商務係主任・中込駒太郎(印「中込」)・(印「津田」)・「作井」)	M36年度下半期公園借地料について、来たる10.20限り、徴収切符を配布するがそれで良いかと伺っている文書。
245	明治三十六年度下半期明治三十六年十月ヨリ同三十七年三月まで六ヶ月公園借地料徴収表	—	—	—	公園借地料の徴収表が書かれている。番号・金額・収入月日・摘要・借地人姓名の項目がある。 〔借地人の名前〕 越野長二、荒木九左衛門、小林数蔵、松田可正、矢部直作、稲守文質、松原喜平、北山宗七、車平次郎、木谷甚平、大塚秀之丞、木津清太郎、大坪又吉、宇崎崎与四次郎、原清右工門、加藤又平、小林栄太郎、山上嘉蔵、高田荘蔵、柴野他四郎。 表の後に切符(納付書控)が綴られている。日付は全てM36.10.12。 〔徴収の流れ〕 (1)市から借地人へ、借地料を払うよう切符を送る (2)借地人は切符を持ち、市へ借地料を払う (3)市は切符についていた受領書のようなものを借地人に渡す(送った切符の一部は、納付書控として市側に残る)
246	高岡公園費収入伺	M37(1904). 3.2	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	次の通り収入があるが、それで良いかと伺っている文書。 6円50銭。枯損木売却代金、米納吉左工門が納めた。
247	(高岡公園枯損木、売却競争入札につき、米納吉左工門に売却伺)	M37(1904). 2.29	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役 用度係主任(朱印)	高岡公園枯損木売却競争入札の件、本日開いた結果、左記の金額が最高値だったので、米納吉左工門に売却するが、それで良いかと伺っている文書。金額は6円50銭。
248	(高岡公園内古損木売却、再度競争入札につき、掲示案伺)	M37(1904). 2.24	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長(代理者) 助役 収入役 文書係主任 用度係主任(朱印)	高岡公園内古損木売却競争入札を本日開いたところ、何れも予定価格に達しなかったため、再度競争入札の掲示をするが、左記の掲示案で良いかと伺っている文書と思われる。 〔掲示第6号〕 高岡公園内古損木売却 字小竹藪 1本長5間目廻り5尺5寸 枯損松木 字本丸 1本長5間目廻り5尺 風倒松木 保証金1円。 売却競争入札につき、請負を希望のものは、当役所調査及び実地熟覧の上、本市工事並びに物件売却請負規程に基き本月29日午前11時まで入札保証金を添えて当衙へ差しだすこと。すぐに入札人の前で開く。M37.2.24、高岡市役所。
249	高岡公園枯損木売却入札交名	—	—	—	入札金額と入札人の名前が書かれている。金額の高い上位2人の上に番号が書かれている。また、無効と書かれている人もいる。
250	入札書	M37(1904). 2.29	米納吉左工門(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園松損木売却入札。6円50銭で入札すると記している。
251	入札書	M37(1904). 2.29	杉本与三郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園枯損木売却入札。6円10銭で入札すると記している。
252	入札	[M37(1904). 2.29]	高田常吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園枯損木売却入札。4円50銭で入札すると記している。
253	入札	[M37(1904). 2.29]	早川七之助(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園枯損木売却入札。4円60銭で入札すると記している。
254	入札	[M37(1904). 2.29]	舟瀬善蔵	—	「入札」と書かれた封筒が綴られている。封筒に朱字で「無効/第五号」とある。
255	入札書	[M37(1904). 2.29]	竹村甚吉(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園枯損木売却入札。4円50銭5厘で入札すると記している。1-254の封筒がこの文書に貼りつけられているので、関連があるかもしれない。
256	(高岡公園枯損木、再入札の伺)	M37(1904). 2.24	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役 収入役 用度係主任(朱印)	高岡公園枯損木売却の再入札を行い、開いたが、予定に達しなかったため本入札を取消し、改めて入札を執行するがそれで良いかと伺っている文書。
257	(高岡公園古損木売却競争入札の掲示案伺)	M37(1904). 2.17	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長(代理者) 用度係主任 文書係主任(朱印)	〔掲示第3号〕 1.高岡公園内古損木売却 字小竹藪 1本松長5間目廻り5尺5寸 枯損木 字本丸 1本松長5間目廻り5尺 風倒木 右、売却競争入札につき、請負を希望するものは、当役所調査及び実地熟覧の上、本市工事並びに物件売却請負規程に基き本月24日午前11時までに入札保証金(1円)を添えて当衙へ出すこと。すぐに入札人の前で開く。

258	高岡公園枯損木払下再入札交名	—	—	—	3人の入札金額が書かれている。
259	入札書	—	米納吉左工門	高岡市長 堀二作	高岡公園古損木売却競争入札(松2本)、5円70銭で入札すると記している文書。
260	入札書	M37(1904).2.24	舟瀬善蔵(朱印)	(高岡市長 堀二作)	高岡公園古損木売却競争入札(松2本)、5円65銭で入札すると記している文書。
261	入札書	M37(1904).2.24	高田徳次郎	高岡市長 堀二作	高岡公園古損木売却競争入札(松2本)、5円で入札すると記している文書。
262	(高岡公園枯損木、再入札の伺)	M37(1904).2.24	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役 収入役 用度係主任(朱印)	高岡公園内枯損木売却競争入札を本日開いたが、何れも予算に達しなかったため本入札を取り消し、改めて入札を行うがそれで良いかと伺っている文書。
263	高岡公園枯損木払下入札交名	—	—	—	3人の入札金額が書かれている。
264	入札書	M37(1904).2.24	米納吉左工門(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園古損木売却競争入札(松2本)、9円10銭で入札すると記している文書。
265	引札	—	米納吉左工門	—	1-264の9円10銭から、3円55銭を引いてほしいと記している文書と思われる。米納吉左工門の入札金額は5円55銭。
266	入札書	M37(1904).2.24	舟瀬善蔵	高岡市長 堀二作	高岡公園古損木売却競争入札(松2本)、5円50銭5厘で入札すると記している文書。
267	入札書	M37(1904).2.24	高田徳次郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園古損木売却競争入札(松2本)、4円90銭で入札すると記している文書。
268	高岡公園費支出伺	M37(1904).3.30	農商務係主任 作井元太郎(朱印)	市長 助役(朱印)	3円…高岡公園看守人3月分手当金。
269	請求書	M37(1904).3.30	高岡公園看守人 三村六次郎(朱印)		高岡公園看守人3月分の手当金3円を請求しているもの。
270	高岡公園費収入伺	M37(1904).3.30	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長(代理者) 助役(朱印)	62銭…高岡公園内釣魚鑑札料金、畑安太郎外25名分3月中。
271	高岡公園費収入伺	M37(1904).3.31	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	12円14銭…高岡銀行より維持金預金利子。細かく記されている。
272	高岡公園費支出伺	M37(1904).3.30	農商務係主任 津田書記(朱印あり)	市長 助役(朱印)	24円20銭…高岡公園字本丸内運動場篩い土布均し及び入口通路切取持ち運び工事請負額、名畑彦七に渡る。
273	請求書	M37(1904).3.29	名畑彦七(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内運動場篩い土砂敷均し及び入口通路切取持ち運びなどの工事請負額24円20銭を請求しているもの。
274	(高岡公園字本丸内運動場と入口通路の諸工事、工事請負者指名伺)	M37(1904).3.28	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	高岡公園字本丸内運動場地盤は大石が散乱・突出し、運動上不便なのでこれを拾い取り、古木株を拾い取り、入口通路土砂切取り堆積している篩い土砂敷均し等工事を設計している。別紙仕様の通り金額が必要で、年度逼迫の今日、急施を要する工事があり、現在公園維持費金額25円34銭1厘で残金額がないため、該金額のうち24円20銭で名畑彦七に工事をさせるが、それで良いか。
275	高岡公園運動場地盤敷均し工事設計書	—	—	—	工事の内容や金額などが書かれている。
276	公園費支出之義二付伺	M37(1904)	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	[支出内訳] 1円10銭…高岡公園地内に据え付けの遊動円木修繕費、中崎他三郎に渡る。 64銭…同附属鉄鈹修繕費、竹村六平に渡る。
277	(高岡公園据え付け遊動円木、修繕施行伺)	M37(1904).3.29	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	高岡公園地に据え付けてある遊動円木は破損しており、運動上危険なので、左記の費用で修繕するがそれで良いかと伺っている文書。見積額は1円10銭。 [内訳] 50銭…大工1人賃、木材修繕に係る一式。 60銭…人夫2人賃、大工手伝いと土砂持ち運び敷均しに係る一式。
278	(高岡公園据え付け遊動円木附属鉄鈹、修繕請負者の指名伺)	M37(1904)	農商務係主任 津田書記(朱印)	市長 助役(朱印)	高岡公園字本丸内に据え付けてある遊動円木附属鉄鈹が破損しており、危険なので、左記の費用で竹村六平に修繕を指名するが、それで良いかと伺っている文書。 見積額: 64銭。鉄鈹4個修繕費、1個につき16銭。
279	(請取書)	[M37(1904)].4.2	竹村六平(朱印)	市役所	エンボク修繕料64銭を受け取ったと記している文書と思われる。
280	請求書	M37(1904)	中崎他三郎(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内据え付け遊動円木破損修繕に係る大工1人賃・人夫2人賃、1円10銭を請求しているもの。

281	請求書	M37(1904). 3.30	竹村六平(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内据え付け遊動円木附属鉄軌修繕4個代、64銭を請求しているもの。
282	公園費支出之義に 付伺	M37(1904). 3.30	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長(代理者) 助役 (朱印)	11円54銭…公園字本丸内築山工事用帯梢1,154本代、名畑彦七に渡る。
283	(高岡公園字本丸内 諸工事につき、人夫 使役施行伺)	M37(1904)	農商務係主任 津 田書記(朱印)	市長(代理者) 助役 (朱印)	高岡公園字本丸内築山は土砂運搬盛立しているが、遊覧上の不都合と、体裁にもとても見苦しいので、これを繕い、ならびに神社側西角高地土砂切取持ち運びのこと、左記の金額で人夫を使役し、工事をするがそれで良いか。見積額は11円50銭(常用人夫を使役実費支出の見積り)。
284	請求書	M37(1904). 3.31	名畑彦七(朱印)	高岡市長 堀二作	高岡公園字本丸内築山工事用帯梢1,154本代、11円54銭を請求しているもの。帯梢は1本1銭。